

風 台風シーズン到来 備えは大丈夫ですか？

■問い合わせ先 総務課 (☎ 82-1122)

夏から秋にかけては台風や集中豪雨が発生しやすく、毎年各地で土砂災害や暴風雨による被害が出ています。ふだんから、家の周りや地域の危険箇所を確認し、家族や地域で安全対策を話し合っておきましょう。

また、最新の気象情報(台風情報、雨雲レーダー、気象衛星ひまわりからの画像など)は、市ホームページで確認できます。(トップページから「気象情報」をクリックしてください。)

台風が近づいてきたら

台風が近づくと、台風情報や注意報、警報などが発表されます。テレビやラジオなどで最新の情報に注意してください。台風接近時は、外出先から早めに帰宅し、非常事態に備えてください。

停電に備えて

停電に備えて懐中電灯や携帯ラジオ、飲食物等の用意をしてください。また、市の防災情報や停電情報は「FMきらら」周波数 80.4MHz でお知らせいたします。

■次の場合は情報提供をお願いします

- ・電線が切れたり垂れ下がっている
- ・電柱や電線から火花が散っていたり異常音がする

【連絡先】中国電力(株)宇部営業所 ☎ 0120-613-270

自宅周辺の再点検を

下水路や溝が詰まらないように、清掃をしてください。瓦やスレートの割れやズレはないか、また、テレビのアンテナの設置状態を確認してください。家の周りに飛びそうなものはないか確認し、あれば屋内に持ち込むか風で飛ばされないよう固定してください。

避難の準備を

事前に避難予定場所やそこまでの道順を確かめておきましょう。家族や近所の人たちと話し合い、自衛体制を整えておくことも大切です。台風情報に注意し、早めに食料等を持って自主的に避難してください。避難される際には、高齢者や子ども、身体の不自由な人を優先的に安全な場所へ誘導してください。

☑ 災害に備えてのチェックポイント

- ▶非常時に備え、保存食、貴重品、懐中電灯、携帯ラジオ、応急医薬品など非常持出品の準備をしておきましょう。
- ▶特に高齢者や身体の不自由な人には地域で声をかけ、早めに避難させましょう。
- ▶ラジオやテレビ、市ホームページなどの気象情報に十分注意しましょう。
- ▶万一のため、避難予定場所への経路を確認しておきましょう。
- ▶河川のはん濫、山崩れは瞬時に起こります。早めに避難しましょう。
- ▶家の周りの水路を掃除し、水の流れをよくしておきましょう。
- ▶灯油やガソリン、農薬など危険物の安全管理を確認しましょう。
- ▶雨に弱い地盤では、災害が繰り返し起こる傾向があります。地域での過去の災害例を確認しておきましょう。
- ▶大雨が降り出したら外出先から早めに帰宅し、非常時に備えましょう。

